

重点施策

めざす環境像の実現に向けて、「二酸化炭素排出量の削減」と「水と緑のネットワークづくり」を優先課題として、重点施策を中心に10の取り組みを進めていきます

課題1 二酸化炭素排出量の削減

- 重点施策①** 市民への太陽光発電システム機器設置費用の助成を充実します
- 重点施策②** 自転車専用レーンの設置および拡大について検討します
- 重点施策③** 環境家計簿に気軽に参加できる仕組みを構築し、省エネを促進します
- ④ 公共施設への太陽光発電システム機器の設置を計画的に進めます
- ⑤ 庁用車の低公害車・低燃費車の導入促進を図り、環境に配慮した自動車利用を促進します
- ⑥ 地産地消を推進するため、小平産農産物の販売形態の拡大や学校給食への供給拡大を図ります
- ⑦ 市民版環境配慮指針を活用し、環境について考え、行動する機会を拡充します
- ⑧ 市報や市ホームページにおける環境に関する情報提供を充実させます
- ⑨ あらゆる世代に対する環境学習の充実を図ります
- ⑩ 市民や事業者に向けた環境講座などを開催します

課題2 水と緑のネットワークづくり

- 重点施策①** 花いっぱい運動を推進し、市民参加による身近な緑の育成を推進します
- 重点施策②** 南北に結ぶあかしあ通りのグリーンロード化を図ります
- 重点施策③** 市民参加による動植物の生態調査を実施します
- ④ 樹林などの緑地を計画的に確保する研究を進めます
- ⑤ 用水路を水辺本来の姿に戻し、環境資源として活用するために、用水路の保全・整備を行います
- ⑥ オープンガーデンを推進し、ネットワークの緑を充実します
- ⑦ 身近な公園の魅力を引き出すための、公園いきいきリニューアル事業を促進します
- ⑧ 補助制度の継続などにより、身近な緑である生垣造成を促進します
- ⑨ 公共施設や学校などに、屋上緑化や緑のカーテンなどを積極的に導入します
- ⑩ 生物多様性についての情報提供や啓発を行います

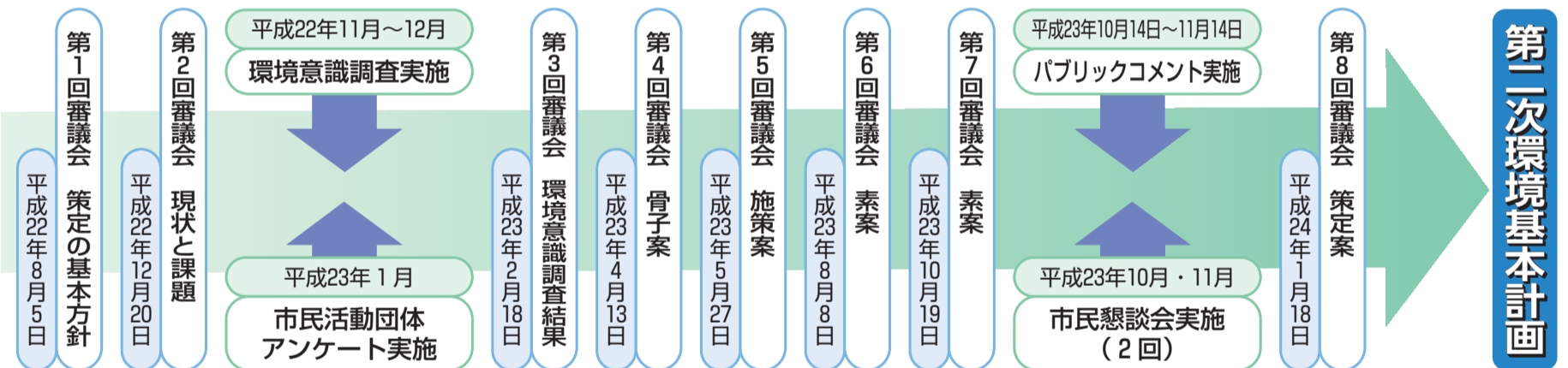
数値目標

項目	現状(平成22年度)	目標	目標年度
二酸化炭素排出量	621,362t-CO ₂ (平成20年度)	492,286t-CO ₂ (平成17年度比25%削減)	平成32年度
市民への太陽光発電システム機器設置費用の助成	177件 (平成19年度からの累計)	2,000件 (平成19年度からの累計)	平成33年度
環境家計簿の利用件数	139件/年	1,000件/年	平成33年度
庁用車の低公害車・低燃費車の導入率(特殊車両を除く)	56.3%	100%	平成33年度

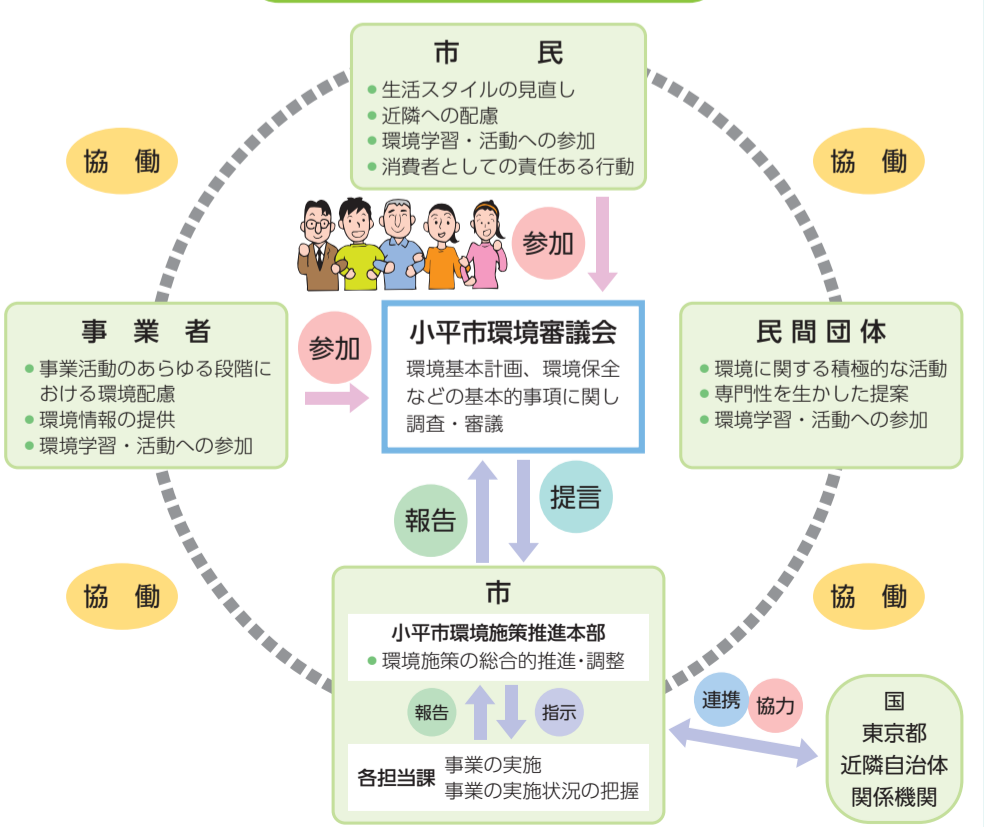
項目	現状(平成22年度)	目標	目標年度
オープンガーデンの開設	21か所	30か所	平成33年度
公園いきいきリニューアル	4公園	10公園	平成31年度
生垣造成補助	12件186m	継続して実施	

第二次環境基本計画の策定の流れ

策定にあたっては、市民公募委員5人を含む環境審議会と、市役所内の検討委員会で審議・検討を行いました。また、市民への環境意識調査やパブリックコメント、市民懇談会を実施し、意見をいただきました。



計画の推進体制



環境問題は、私たち人間の活動と密接な関係を持っています。めざす環境像を実現するためには、私たち一人一人が日常生活や事業活動において、主体的、積極的に環境に配慮した行動をとることが必要です。市民、事業者、民間団体、市がそれぞれの責任と役割を果たしながら、連携・協働して取り組みを進めます。

小平市第二次環境基本計画は、市政資料コーナー(市役所1階)、東部・西部出張所で閲覧できるほか販売もしています(1部190円)。また、小平市ホームページでもご覧になれます。
※概要版は、市役所、東部・西部出張所などで無料配布しています。



問合せ 環境部 環境保全課
 ☎042 (346) 9818
 ✉kankyohozen@city.kodaira.lg.jp